



志高く！

教育目標
「志高く 逞しく 切り拓く」
生徒会スローガン
「麻生中ABCD+」
「考・動・皆・志」

◆ 麻生中学校だより ◆
Tel 80-8070
Fax 77-0840
<http://www.sopia.or.jp/n-asojh/>
行方市南327の3
令和2年6月25日発行
令和2年度 第6号

◆ 1年生部活動見学&体験入部, 2・3年生総体代替試合に向けて! ◆



6月18(木)・19日(金)の5・6校時に、全校体育として2・3年生が各部活動毎の練習を行い、1年生がその様子を見学しました。そして、6月23日(火)の放課後から本格的な活動が再開し、同時に1年生の体験入部が始まりました。1年生の体験入部期間は、6月26日(金)までとなり、6月30日(火)から7月2日(木)までが正式入部受付期間となります。



本校の部活動は、軟式野球部、サッカー部、男・女バスケットボール部、女子バレーボール部、男・女ハンドボール部、卓球部、柔道部、剣道部、女子ソフトテニス部、吹奏楽部の12団体から成り、生徒数から判断すると、活動団体数は多いと思われます。各競技の特性や公式戦(※新人戦や総体)に選手として出場できる人数等を正確に把握したり理解したりして、3年間、意欲をもって続けられる部活動を選択して欲しいと思います。

また、6月22日付けの文書でお知らせしたとおり、今年度の総体の代替試合が、7月中下旬に実施されることになりました。(※詳細につきましては、後日、各部活動毎に文書にてお知らせします。)3年生が、本来掲げていた目標・目的とは異なってしまうとは思いますが、有終の美を飾ることができるよう、心を一つにして頑張ってもらいたいと思います。

先日の茨城新聞に、「代替大会の有無を含め、あいまいな状態を長引かせるのはよくない。『引退にふさわしい場』がなくても、夢中になれる対象に出会えた事実は消えない。区切りは自分で決めればいい。主体的な判断の先にこそ、未来がある。」と書かれていました。



昨年度の総体や新人大会でプレーした選手、応援にまわった部員の頑張りは、今でもしっかりと脳裏に焼き付いています。3年生は、顔を上げ胸を張って最終戦に臨み、1・2年生は、先輩達の頑張る姿を明日の勇気に代え、その思いを新人戦につなげて行って欲しいと思います。まさに、「今こそ、麻生中魂!」ですね。



◆ 第1回学校評議員会開催 ◆

6月24日(水)、第1回学校評議員会を開催しました。学校評議員制度とは、「校長の求めに応じ、学校の教育目標及び計画に関すること、教育活動の実施に関すること、学校と地域社会との連携に関することなどについて、意見を述べたり協議したりする」というものです。開かれたそして充実した学校づくりのために、今年度は、左下に示した方に、学校評議員をお願いしました。今回は、行方市教育委員会からの委嘱状を交付し、その後、学校給食の試食をして頂きました。

田口 拓郎 氏(麻生小学区)
金田 弥生 氏(麻生東小学区)
永峰美津枝 氏(麻生小学区)
小嶋 幸江 氏(麻生東小学区)
藤崎 隆夫 氏(麻生小学区)

そして、今年度の学校経営及び現状の説明をし、コンプライアンスに関わる協議を行って頂きました。最後に授業を参観して頂きました。評議員の皆様からは、「学校再開後の留意事項を大切に生徒に関わって欲しい」「落ち着いて学習活動に取り組んでいる」などのご意見を頂戴しました。



校長のつぶやき

「なぜ、そんなに一生懸命応援するの?」「この言葉にできない気持ちを音には込められるから。」これは、映画「青空エール」に出てくる場面で、毎年この時期になると思い出す印象的なシーンです。3年生にとって、中学校時代の大きな目的は総体だと思います。ご案内のとおり総体は中止となってしまいましたが、代替試合が各種目毎に実施されます。これまで頑張ってきた言葉に表せない熱い思いを、それぞれが参加する種目で最大限に出し切ってほしいと思います。私もできる限り、試合会場に足を運び、応援したいと思っています。

(文責: 栗原秀雄)



本学校だよりは、学校のホームページ(www.sopia.or.jp/n-asojh/)にカラーで掲載していますのでご覧ください。